

西武鉄道が所有する狭山丘陵（所沢市三ヶ島地区）の山林などを 公益財団法人 トトロのふるさと基金へ譲渡しました。

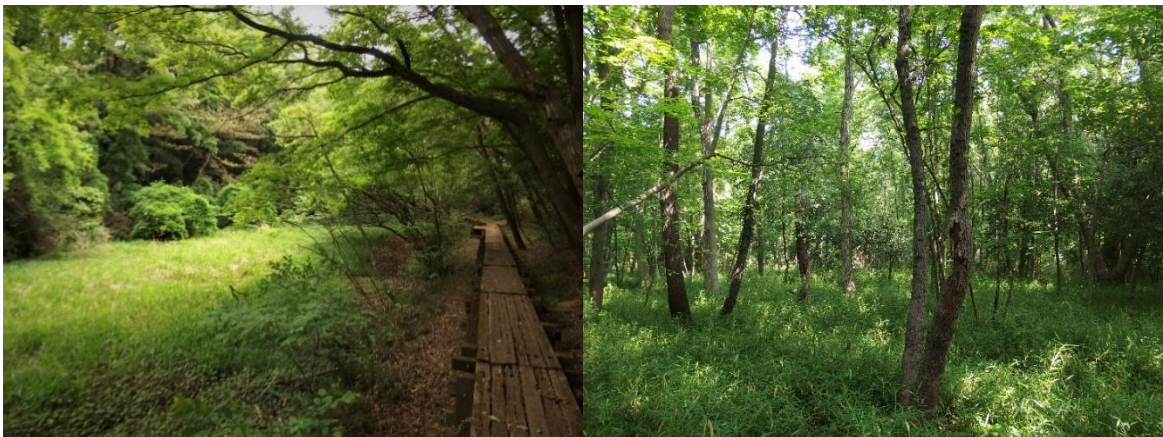
～譲渡地は「トトロの森(51号地)」になります～

西武鉄道株式会社（所在地：埼玉県所沢市、社長：若林 久）は、公益財団法人トトロのふるさと基金（所在地：埼玉県所沢市、理事長：安藤聡彦）と協議し、西武鉄道の所有する所沢市三ヶ島地区の山林など（面積 2,773 m²）を 5 月 30 日（木）に同基金へ譲渡しました。これは、同基金のナショナル・トラスト活動に協力することを目的として行ったものです。

西武鉄道では、狭山丘陵に里山の原風景を有する土地を所有しており、同基金が目的とするこの地域における環境および動植物生態系保護の活動に協力することが、西武グループの経営理念であり、社員一人ひとりの行動指針でもあるグループビジョンにおいて宣言している「共に歩むこと」の精神に合致し、地域社会の一員として持続的な環境保全に貢献できる機会と捉えました。

当グループでは、環境保全を含めた「ESG」に関する活動を「サステナビリティアクション」とし、グループ全社で取り組んでおります。また、当グループでは、SDGs で示された 17 の国際目標に対し、特に取り組むべき 4 領域 12 項目のアジェンダ（重要テーマ）を設定し、アジェンダに沿った取り組みを積極的に進めております。本活動はアジェンダの中の「森林や生物保護」への取り組みとなります。

西武鉄道は、これからもグループビジョンの理念を大切にし、自然環境、地球環境への配慮を忘れず、地域社会の一員として行動します。



写真：狭山丘陵（所沢市三ヶ島地区）の譲渡地および周辺山林【写真提供：トトロのふるさと基金】

〈参考1〉

「トトロの森」とは、同基金が狭山丘陵の美しい自然を将来に引継ぐことを目的として取得・保全する土地の愛称であり、現在までに 50 ヶ所（総面積 約 9ha）が誕生しています。狭山丘陵がアニメーション映画「となりのトトロ」に登場する風景のモデルの一つとされていることから、原作者、監督である宮崎駿氏の承諾を得て「トトロの森」と命名されました。このたび、西武鉄道の譲渡する土地が「トトロの森(51号地)」となります。

〈参考2〉

西武グループの取り組み

サステナビリティアクション（ESG）への取り組み

<http://www.seibuholdings.co.jp/group/csr/>

2019-2021 年度 西武グループ中期経営計画

http://www.seibuholdings.co.jp/ir/pdf/20190511_Medium-term_management_plan_J.pdf

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04)2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日 9 時～19 時 土休日 9 時～17 時]

以 上